

上尾市議会議員 無所属

ばんどうともこ

市政
レポート
Vol.9

行政を監視し徹底調査 その予算、本当に必要ですか？

3人の子育て経験！
47歳

900億円以上ある市の予算が、無駄に使われていないのかなど、疑問に思うことは、情報公開請求などの方法で調査し、不適切だと感じる事業には改善を求めたり、行政の監視に重きを置いて議員活動しています。企業や宗教など組織団体からの支援は一切受けておりません。議員は何の付度もせず、市民の代弁者であるべきだと考えます。

【上尾市廃棄物減量等推進審議会】市民コメント募集について

○現行 / 月・木地域

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|-----|---|------------------|-----|--------|
| 第1週 | 可燃物 | | 紙類・布類 | 可燃物 | ペットボトル |
| 第2週 | 可燃物 | | 飲料缶 スプレー缶 | 可燃物 | |
| 第3週 | 可燃物 | | | 可燃物 | ペットボトル |
| 第4週 | 可燃物 | | 金属・陶器 リチウム電池等 | 可燃物 | ガラス |

○見直し案 / 月・木地域

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|------|--------|-----------------|------|--------|
| 第1週 | 可燃ごみ | 不燃ごみ | 小型家電 リチウム電池等 | 可燃ごみ | プラスチック |
| 第2週 | 可燃ごみ | ペットボトル | 紙類・布類 | 可燃ごみ | プラスチック |
| 第3週 | 可燃ごみ | ビン | 飲料缶 スプレー缶 | 可燃ごみ | プラスチック |
| 第4週 | 可燃ごみ | ペットボトル | 紙類・布類 | 可燃ごみ | プラスチック |

3月1日から31日まで、令和15年度に稼働開始予定の上尾伊奈ごみ広域処理施設の整備に向け「新たなごみの分別」と「家庭ごみの有料化」について、意見募集を行っています。集まった意見を参考に、上尾市廃棄物減量等推進審議会(坂東知子も委員)で再度審議を行なっていきます。

【上尾伊奈資源循環組合議会】管理者、議員等の報酬について

※新ゴミ処理施設のための組合では、市長や組合議員に対し、下記の報酬が支払われています。

| | 管理者 | 副管理者 | 議長 | 副議長 | 議員 | 合計 |
|-----|----------|----------|----------|----------|----------|-------------|
| 現行 | 月 20,000 | 月 18,000 | 月 20,000 | 月 18,000 | 月 17,000 | 年 2,136,000 |
| 当初案 | なし | なし | 年 21,000 | 年 18,000 | 年 17,000 | 年 141,000 |

Q 広域事業であっても、両市町の事業である事は変わらない。当初案に戻す検討をしていただきたいが、ご見解は。

A (事務局長) 現行の報酬額につきましては、適切であると考えております。また、議会の承認をいただいておりますことから、当初案に戻すことは考えておりません。(答弁概略)

Q 責任を持った公務の運営を期する必要があるとのことだが、報酬がないと責任をもった公務ができないという理解でいいか。

A (管理者(畠山市長)) 正副管理者及び組合議員の職務が定められております。その規定に基づき、責任を持ってそれぞれの職務における役割を果たしていくものと考えております。(答弁概略)

年2回の定例会しか無い議会において年間20万円以上の給与が適正なのか考えていただきたいと思います。私も組合議員となり、毎月17,000円の報酬をいただきます。報酬に見合う仕事をしたいとは思いますが、仕事内容など自身で体感し報酬に見合わないと思えば、また報酬について一般質問したいと思います。



ネーミングライツについて



上尾自然学習館
及びバーベキュー場

令和8年度 施設委託料 1億9,462万9千円
自然学習館ネーミングライツ料 10万円/年(10年契約)
※契約更新前は10万円/1年契約



公共施設を年間たった10万円で、しかも様々な物価高騰の中10年契約とは、本市の大切な公共施設を安売りしていると言わざるを得ません。議会を通さない市長判断での政策について、常識的な感覚を持って判断をしていただきたいと要望しました。また、どの課においても、継続的な業務量や維持費用を勘案して事業提案や予算計上していただきたいとの要望もしました。

2025あげおイルミネーションについて



実施場所・・・上尾駅および北上尾駅
上尾市予算 617万2千円、協賛金約820万円 合計約1,437万2千円の事業

Q イルミネーションは観光協会で購入、装飾しているのか。それとも全てイベント業者等に委託しているのか。

A (環境経済部長) イルミネーションに使用している電飾や装飾備品につきましては、観光協会が保有しているものを活用しております。また、イルミネーションの設置や撤去、電源工事等につきましては、委託して実施しているところでございます。



「数年前のほうがイルミネーションが華やかだった」「消防音楽隊の演奏が素晴らしかったので、イルミネーションにも期待していたが期待外れだった」という意見もありました。飾り付けをするのも、業者任せではなく、市民参加型にすれば、それがイベントとなり、市民交流にもつながると思います。市民からも意見募集するなど、賑わい創出が見込めるイルミネーションとなることを要望しました。

市への政策提言、ご指摘、ご相談は「市政へのお問い合わせ制度」をご利用ください。市民相談室(048-775-4643)もご利用ください。



上尾市 お問い合わせ Q

坂東知子と
お友達

ばんともミーティング (市政報告会&交流会)

参加無料&事前連絡不要

令和8年5月3日(日)13:30~16:00

上尾市コミュニティセンター 集会室5(上尾市柏座4丁目2-3)

市民の皆さまのご意見もぜひお聞かせください。報告会にもお気軽にご参加ください。

市民のみなさまのご意見・ご相談をお待ちしています

☎ 070-9162-1113 ✉ info@bando-tomoko.com



SNSは
←こちら
X YouTube Instagram

令和8年度（一部抜粋）

YouTube →

予算特別委員会総括質疑

令和8年度一般会計予算に対して、予算特別委員会が開催されました。2年に1度委員となるため、今年は凛結会代表として委員となりました。



英語体験事業(幼稚園以外)について(予算約2,700万円)

Q 日本人講師でも対応可能で補助額が最大1時間あたり12,100円は高すぎるため、見直しが必要。事業継続の可否を十分に精査いただきたいと思うが、見解は。

A (こども未来部長)
令和9年度以降の実施につきましては、補助金額等も含め必要に応じて見直しを行ってまいりたいと考えております。(答弁一部抜粋)

市立保育所管理運営事業の備品購入費が1,600万円ほど増額されており絵本や遊具の購入をしていただける事には、感謝を伝えました。

海外派遣研修事業について(予算約2,400万円)

Q 予算増額が著しく22名の派遣生に対して、一人あたりの費用が100万円以上。上尾市は修学旅行の負担金額が学校により2万円ほど差があるので、上限制にし、超えた分を市が補填するなど、できる限り公費を平等に使う政策の推進を要望しました。

英語教育推進事業(ALT)について(予算1億6,647万6千円)

Q 多くの中学生は、高校受験があるため、まずは基礎学力を伸ばすことが重要。継続事業にしていくことが本当に子どもたちにとって有益なのか、他の取り組みはないのか、教職員の意見や他市の取り組みを調査し方向性を再検討いただきたいと要望しました。

教職員組合の方から、『健康診断の際、養護教員をサポートする「業務補助員」の派遣がなくなるとの報告を、突然2月に言い渡され本当に困っています』と相談がありました。また書面では、『学校では、全国テスト、県の学力テスト、地区の校長会テスト3回、学校の定期テストも含めると子どもたちに与える影響は大きい』との記載もありました。

市独自の学力テストは200万円以上の増額(令和8年度予算1,192万円)でも継続、業務補助員の予算150万円は現場の意見も聞かず停止。

学校での健康診断には業務補助員が必要不可欠だと言うことを理解していただき、現場任せにしないで、子どもたちの安心安全を第一に考え、これまで通り問題なくスムーズに健康診断が行える措置をとっていただくことを市長と教育長に要望しました。

健康ポイント事業について



利用開始から5年間で約1億5千万円の費用がかかる事業とされていきました。しかし、利用者増やサービスの追加とともに、当初予定よりも費用が増え続けています。(令和8年度は、景品発送業務委託料が600万円増額の予算約2,400万円)健康寿命を延ばす事業には賛同できますが、経費も考慮した上で事業計画を立てるよう要望しました。

令和8年3月定例会

一般質問

一般質問とは、議員が市長ほか執行部に対して、市政全般にわたり質問・要望を述べることをいい、各定例会において行われます



市政レポートの詳細はYouTube →

ご覧ください

いじめ重大事態について



Q 10月27日には答申が出ている案件で、当時教育長の直接謝罪はしていないとの回答がありましたが、その後謝罪はされたのか。

A (教育長)※答弁一部抜粋
指摘していただいた点について真摯に受け止め、再発防止策および組織としての改善にしっかりと取り組んでまいります。また、直接の謝罪につきましては、当該生徒及び保護者のお気持ちを最優先にして進めているところでございますが、現時点では実施に至っておりません。引き続き調整を進めてまいります。

Q 市長から教育長や教育委員会に対し、再発防止も含め忠告などされたのか。

A (市長)※答弁一部抜粋
再発防止策の確実な実施をするよう10月に要請しました。1月に実施した総合教育会議におきましても、改めて教育委員会に対し、再発防止策を着実に進めるよう依頼したところでございます。

いじめ重大事態対応マニュアルについて



第三者に調査してほしいという保護者の訴えがあっても、教育委員会の判断によっては要望に応えられない場合もあるとのこと。これではマニュアル改訂後も従来と大きな変化がありません。事前打ち合わせでは、『被害者に寄り添って対応していきます。』と話していたが、実際の答弁ではそういった旨の発言はありませんでした。寄り添う姿勢が見えない対応をしている以上、また同じ事の繰り返しを繰り返してはならないと感じざるを得ません。私とのやりとりはボイスレコーダーに取っていたので、やりとりをもう一度確認して、今後の対応に活かしていただきたいと要望しました。